

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第 113 回 「A I S（船舶自動識別装置）」

▼ロジスティクス強調月間に関するお知らせ▼

「ロジスティクス強調月間 2010 サポーター募集」

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】～2009 年度物流コスト調査から～

「JILS テーマ別研究会／日本の物流コスト」（JILS 会員無料）

【02】～環境負荷低減とコスト削減を推進する実務リーダーの育成～

「第 6 期 グリーンロジスティクス管理士資格認定講座

【03】～物流活動の真の可視化を目指して！～

「物流 A B C マネジメント基礎セミナー」

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

★

■最近の動向から（第 113 回）■

>> A I S（船舶自動識別装置） <<

★

ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

5 月末にアップル社の iPad（アイパッド）が国内でも発売され、そのアプリケーションを通じて世界中の船舶動静状況が見えるので、日頃ロジスティクスや海運に関係のない人にも話題になっているようです。

元のデータは、船舶自動識別装置（A I S : Automated Identification System）のデータです。A I S は海運関係者にはよく知られていますが、ウキペディアによれば、同時多発テロを契機に、2002 年の改正 SOLAS 条約（The International Convention for the Safety of Life at Sea）において設置の義務づけが行われ、同条約は 2007 年 7 月 1 日に発効しました。国内法規は、「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律」です。

A I S は、300 総トン数以上の国際航海する船舶と 500 総トン数以上の船舶に設置され、船名、船種、船位、針路、速度、仕向地、積載物等を周辺船舶や陸上局に向け自動的に送信する装置です。沿岸部に受信アンテナを設ければ対応ソフトで情報収集が可能になります。

iPad で見られる閲覧ソフト名は、「Ship Finder2」で、同ソフトは iPhone 用の「Ship Finder」や検索可能な「Ship Finder HD」等のバージョンがあるようです。提供会社の URL は下記サイトです。

<http://www.pinkfroot.com>

同社は、A I S 情報のほかに、空港の航空機レーダーマップを表示する「Plane

Finder」も提供しています。このような情報は、一般のパソコン用にも複数のウェブサイトで提供されています。AISの提供サイトには、下記のような無料サイトもあります。船舶をクリックすると船名や貨物、仕向地等のほか、船舶の写真や諸元も確認できます。

http://www.marinetraffic.com/ais/jp/default.aspx?language=_EN

データの更新頻度や表示船舶の範囲、利用上の注意点については各サイトで確認して下さい。英語版ウキペディアにはAISの解説に加えて情報提供サイトがリストアップされています。

1995年に貨物の追跡システムが提供されて以来、貨物の所在問い合わせ方法も大きく変化しました。国際輸送の自社の貨物の所在検索も、そのうち一歩進んで、船舶のAIS情報にリンクすることになるかもしれません。また、国内では、JR貨物コンテナも、RFIDタグが貼付され鉄道貨物駅のヤードでのフォークリフトGPSと連動して管理されていますので、こういった情報インフラを用いて、各種輸送機関の動静情報が船舶同様に公開され、活用される日が近いかもしれません。

【問合せ先】JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

▼ロジスティクス強調月間に関するお知らせ▼

★-----

■ロジスティクス強調月間 2010 サポーター募集のご案内■

★-----

JILSでは、産業界をはじめ社会全体にロジスティクスの意義を普及・促進するため、毎年10月をロジスティクス強調月間と定め、産官学の協力を得て、普及活動を展開しておりますが、ここにそのロジスティクスの普及活動についてご支援いただけるサポーターを募集いたします。

【サポーターの特典】

- 1) ロジスティクス強調月間 2010 関連行事への無料参加券を進呈いたします。
- 2) ロジスティクスの普及促進活動を支援するサポーターとして各種媒体に「企業名、大学名、団体名」もしくはロゴを表示し、広くご紹介いたします。

※詳細につきましては、下記 URL より「ロジスティクス強調月間サポーター募集のご案内」をご覧ください。

<http://logistics.or.jp/fukyu/2010/pdf/10supporter.pdf>

【問合せ先】普及開発部 松井、星野
e-mail : hosino@logistics.or.jp

▼講座・セミナー・研究会▼

★-----

～2009 年度物流コスト調査から～

■「JILS テーマ別研究会／日本の物流コスト」（JILS 会員無料）■

★-----

JILS では顧客サービス活動の一環として公開制の研究会を開催しております。今回は、昨年度の JILS 活動成果の中から、「2009 年度物流コスト調査結果」の概要についてご紹介いたします。

【名古屋開催】

日時：2010 年 7 月 8 日(木) 15:00～17:00

会場：ウインクあいち（名古屋市中村区）

【大阪開催】

日時：2010 年 7 月 9 日(金) 15:00～17:00

会場：大阪コロナホテル（大阪市東淀川区）

【東京開催】

日時：2010年7月14日（水）15:00～17:00

会場：三田NNホール（東京都港区）

【福岡開催】

日時：2010年7月21日（水）15:00～17:00

会場：ホテルセントラータ博多（福岡市博多区）

■プログラム詳細とお申し込みは下記 URL を参照ください。

http://www.logistics.or.jp/member/open/pdf/10open_cost.pdf

★-----

～環境負荷低減とコスト削減を推進する実務リーダーの育成～

■第6期 グリーンロジスティクス管理士資格認定講座 開催のご案内■

★-----

物流・ロジスティクス分野における環境負荷を定量的に把握し、その低減のための施策の立案、推進、評価ができる人材の育成を目的とした「グリーンロジスティクス管理士資格認定講座」（旧称：グリーンロジスティクスエキスパート講座）を7月より開講いたします。

講義にはグループ討議が多く取り入れられ、環境負荷低減施策の立案や、自社における環境負荷削減計画の策定にあたることで、実践力を身に付けるカリキュラムとなっています。

【会 期】2010年7月9日（金）～2011年1月21日（金）

【受講料】会員企業：247,800円 非会員：294,000円

【対 象】製造業、流通業、物流業のロジスティクス部門、物流部門、
環境部門のリーダー層の方々

プログラムの詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#glxpt>

★-----

～物流活動の真の可視化を目指して！～

■物流ABCマネジメント基礎セミナー 開催のご案内■

★-----

本セミナーは、物流ABC(Activity Based Costing：活動基準原価計算)について、基礎理論・計算メカニズムから、マネジメント技法としての実践的な使い方まで、事例を交えて分かり易く解説いたします。

【会 期】2010年6月24日（木）10:00～17:00

【会 場】三田NNホール スペースC（東京都港区）

【参加料】JILS会員 36,750円（税込）／JILS会員外 52,500円（税込）

【講 師】内田 明美子氏（株）湯浅コンサルティング コンサルタント
佐藤 篤文氏（株）伍魚福 管理本部 統括次長

【対 象】物流部門の管理者、物流改善担当者

プログラムの詳細は下記ホームページをご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/education/seminar/01_ABC/abc.htm

■=====

発行：社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝2丁目ビル 3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>
